

ひたちなか市教育委員会会議録

平成25年 第11回 ひたちなか市教育委員会10月定例会 会議録					
平成25年10月9日		開会 午後2時00分		閉会 午後2時45分	
○場 所	田彦小学校				
○出席委員	委員長 小田島 俊夫	委員長職務代理者 石田 厚子	委 員 西野 信弘	委 員 沓澤 久美子	教育長 木下 正善
○欠席委員					
○会議に出席した構成員	補 職 名			氏 名	出・欠
	教育次長			大内 康弘	出席
	総務課長			岩崎 龍士	欠席
	参事（教育担当）			廣瀬 佳久	出席
	参事兼指導室長			森井 榮治	出席
	施設整備課長			加藤 清二	出席
	学務課長			石崎 聡一郎	出席
	生涯学習課長			阿部 美代子	出席
	スポーツ振興課長			大和田 征宏	出席
	中央公民館長			根本 英一	出席
	中央図書館長			大和田 雅一	出席
	文化振興室長			小澤 功	出席
○事務局員	総務課係長			佐藤 浩之	出席
	総務課主幹			黒澤 一彦	出席
	総務課主事			小野寺 優	出席
○議 事					
1 審議	選挙第2号	ひたちなか市教育委員会教育委員長の選挙について【公開】			

その他	①	平成26年度重点施策（案）について【公開】
	②	9月定例会市議会における教育委員会関係一般質問について【公開】

平成25年第11回ひたちなか市
教育委員会10月定例会会議録（概要）

開会 14:00（田彦小学校）

選挙第2号 ひたちなか市教育委員会委員長の選挙について

教育次長 選挙第2号、ひたちなか市教育委員会委員長の選挙については、12日で委員長の任期が満了になることから行なうものであります。議事の進行について石田委員長職務代理者をお願いしたいと思います。

委員長職務代理者 選挙第1号、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第12条第1項に基づき委員長の選挙を行います。選挙はひたちなか市教育委員会会議規則第5条第2項の規定により、指名推選の方法で行ないたいと思います。異議ありませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

委員長職務代理者 異議なしとのことなので、私から指名したいと思います。異議ありませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

委員長職務代理者 引き続き小田島さんをお願いしたいと思います。異議ありませんか。

（全委員から異議なしとの声あり）

委員長職務代理者 それでは、小田島さんが委員長になることに決定いたしました。

委員長 （あいさつ、開会の宣告）

その他 （1）教育委員会事業報告①平成26年度重点施策について

教育次長 教育委員会全課で139の事業があり、その全てを財政課に予算付けの資料として提出しました。その139事業の中から重点施策として、5つ選んだ事業を報告します。

- ①スマイルスタディサポート事業として、県の加配措置のない学校を中心に配置をしています。今年は昨年と同様5名を配置しましたが、小学校の教科担任や小中連携による教育の推進等、教育課題に対する対応策を充実させるため、来年度は10名に増員して配置を計画しています。県からの補助は平成21年度までは全事業費の1/2でしたが、平成22年から24年度までは1名分のみになり、平成25年度から補助は無くなりましたが、続けていかなければならない事業のため、市独自の事業として重点施策に上げました。
- ②学校施設耐震化事業になります。毎年10棟以上の耐震化工事が完了していますが、全ての工事が完了するのは平成29年度予定と、他市よりも工事が

遅れている状況です。市長からは、市民への説明責任もあるため、計画的に行うように話がありました。

- ③学校図書館補助員配置事業になります。学校図書館のデータベース化と環境整備を目的とした事業であり、今年度末で全小学校での事業が終了する見込みです。来年度は5名の補助員の配置し、中学校での事業を推進していく予定です。今後の課題として、市立図書館とのデータのやりとりやデータの共有化をどのように行うのかなどがあります。
- ④文化会館の整備事業になります。開館から29年が経過し、機器等の老朽・旧式化が進んでいるほか、耐久年数を超過した設備がいくつかありますので、今年度は主に舞台機構の改修工事を予定しております。舞台機構の修繕だけで約2億3,000万円かかり、全てを1度に修繕しようとするると莫大な金額になりますので、年度を分けて計画的に修繕を進めていきます。
- ⑤図書館整備事業になります。各館の状況により、緊急性のあるものから整備を行っており、来年度は佐野図書館の改修と那珂湊図書館の耐震診断を行う予定です。佐野図書館は築14年の経過ですが、設備の経年劣化により空調や電気設備の不具合等がありますので、利用者に不便を来さないよう修繕します。那珂湊図書館に関しては、公共施設としての安全性の向上を図るため、耐震診断を行います。

中央図書館に関して来年度の工事予定はありませんが、築39年が経過したため修繕が必要な設備や、体が不自由な方でも問題なく利用できるよう、バリアフリー化などを計画的に進めていく予定です。

【質疑、意見等】

委員長
指導室長
石田委員

スマイルスタディサポートの事業費は今年度よりどれくらい増えますか。

来年度は、一人当たり約18万円増えることとなります。

スマイルスタディサポートとして人員を配置すると、教科担任制がある程度進められると考えていいのですか。

指導室長

1年生は1クラス35人と国で定められ、2年生から4年生までは弾力化として、本来40人で1クラスのところを35人で1クラスとしてみてもよいと、茨城県が独自に行っています。ですが5・6年生には何も無いため、現在も40人で1クラスとなっています。それらの理由から1年生から4年生には人員が配置でき手厚い指導が出来ますが、学習内容が難しくなる5・6年生で教員の加配ができないため、優先的に配置をしております。そのため、サポーターを配置しても、すぐに教科担任制を進めるのは難しいです。

石田委員

教科担任制を実験的に行い、理科や算数等を専門教師に教わることができれば学習意欲も出てくると思いますので、教科担任制を進めるには事業の継続は

必要ですね。

委員 長

教科担任制を行うように、県に要望する部署等はあるのですか。

教育 長

市町村の要望を直接受ける部署はありません。

教育 長

学校施設の耐震化については、本来であれば何年度までに完了しなければならないのですか。

施設整備課長

文科省からは、平成27年度までに耐震化工事を終了させるように通知が出ています。ただ本市は老朽化した施設が多く、建替えを含めた工事が多いため遅れています。また、耐震補強の診断判定ができる事務所が県内でも3つしかないため、県内の耐震化の診断が集中しなかなか診断結果が出ないことや、耐震診断判定の偽造が発覚した事務所に依頼した設計書の工事に関して、工事の契約を破棄したため遅れています。

教育 長

図書館の改修工事は、今年度で終了するのですか。

中央図書館長

他にも改修する必要がある部分がありますが、全てを1度に行うと2,000万円を超える工事になるため、年度を分けて改修工事をするよう計画しています。

- * その他 (1) 教育委員会事業報告①平成26年度重点施策について報告がありました。

その他 (2) 9月定例市議会における教育委員会関係一般質問について

教育 長

9月定例市議会が終了し、一般質問では7名の議員の方から教育委員会にいくつか質問がありましたので、その質問内容について説明します。

①小中学校独自のメール配信システムについて、業者の選定の方法や使用料等どのようにメール配信をしているのかという質問がありました。

それに対して、現在阿字ヶ浦中学校を除く28校が行っていますが、今年度には阿字ヶ浦中学校も開始するため、全ての学校で配信がされること、業者の選定は、メールの配信先を学年や学級及び部活動等でグループ分けができ、保護者がメールを読んだか確認できる機能等を重視して選定をしていること、システムの利用料は保護者が負担をしており、システムの登録をしていない保護者に対しては、電話連絡等によって情報伝達をしていると回答しました。

②下高場調整池を整備して、グラウンドゴルフ用のコースにする要望に関連して、グラウンドゴルフを行うと登録している団体数や、登録をしていない団体を含めた市内全体での競技者はどれくらいになるかという質問がありました。

それに対して、正確な競技者の人数は把握できませんが、団体登録で24団体あり会員数が419名となっていますが、市高齢者クラブ主催で行

われた大会では、537名の方々が参加されたことから、各地域において競技を楽しんでいる方は大勢いると認識していますと回答しました。

- ③生活保護費の削減に関連して、就学援助制度の所得基準を引き下げないこと、生活保護基準の1.3倍以下という基準を引き上げるように意見が出ました。

これに対して、生活保護基準が関連する他の制度について、国からできるかぎり影響が出ないように要請がでており、本市も就学援助の認定について、直ちに影響が出ないよう世帯の見直しは行っておらず、8月1日以降の認定についても本年度当初の額で認定をしていきます。平成26年度以降については、今後の景気や物価の経済動向、他市の認定基準の見直し状況を勘案しながら対応を慎重に検討していきますと回答をしました。

【質疑、意見等】

特になし

- * その他 (2) 9月定例市議会における教育委員会関係一般質問について報告がありました。

その他 (3) 第68回三浜駅伝競走大会、第62回勝田全国マラソン大会について

スポーツ振興課長 今年度の三浜駅伝競走大会は12月1日に開催する予定です。昨年度と大きく変わった点は、たすきが届かなくてもスタートする繰上げ時間を、10分から20分に延長しました。これによって一般チームでの参加者の約半分がたすきをつなげられるのではないかと考えています。

第62回勝田全国マラソン大会については、コース・開始時間共に変更はありません。本日の時点での申込者数ですが、8,379名となっており、10月時点での応募人数が例年よりも多くなっています。事務局としては、インターネットでの申し込みが可能になったことが周知されてきた結果ととらえています。今大会の前夜祭のゲストとして、昨年に引続きエリック・ワイナイナ氏を招待しており、当日もゲストランナーとして出場される予定です。

【質疑、意見等】

特になし

- * その他 (3) 第68回三浜駅伝競走大会、第62回勝田全国マラソン大会について報告がありました。

閉会 14:45